

内田洋行健康保険組合の直近4年間の推移と実績

平成
23年度

I. 過去の継続 健保財政の逼迫

- ・納付金、支援金の増加
- ・別途積立金がゼロになる
- ・保険料率アップ（一般10%/介護4%）

平成
24年度

II. 立て直し 健保財政の大改革

- ・保険料率アップ（一般16%）107.27% ※調整含

平成
25年度

III. 大改革 保健事業の大改革



健康ビジョンの作成 → 分析

- 健康分布図分析の実施
- 基本方針・健康ビジョンの作成
- 発症・重症化予防の考え方の明確化
- 保健事業の課題と対策の整理
- 健診・レセプトデータの分析・解析開始（※先駆けて25年3月より実施）

保健事業の強化

- 健康診断の大改革
- 健診項目の見直しと健診代行開始
- 健保保健師の仕事環境を改善
- 生活習慣病改善プログラムの実施
- ジェネリック医薬品の差額通知の実施
- 柔整療養費の適正化事業の開始
- 電話健康相談、メンタルヘルスカウンセリングの刷新

広報

- ホームページの刷新
- へるすあっぷ21記事

平成
26年度

IV. 新たな挑戦 データヘルス計画 への挑戦



データヘルス

- 健診・レセプトデータの分析・解析実施（※2回目実施）
- データヘルス計画のトライアル実施
- 厚生労働省が実施するデータヘルス計画モデル事業に採択（※先進的な保健事業の実証を含む）

コラボヘルス

- 加入事業所の各社長向けに「健康経営プレゼン」の実施（6回実施）
- 社長からの健康メッセージを社長ブログへ掲載

広報

- 日経新聞10/5日記事
- 月刊総務10月号記事
- データヘルスセミナーの講演活動（全国10ヶ所）
- FINANCIAL TIMES（4/7日の記事）

Team109作戦

